

第 35 回一関地方スポーツ少年団駅伝競走交流大会

開催要項

趣 旨 スポーツを「いつでも・どこでも・いつまでも」のスローガンのもと、すべての運動の基礎である「走る」ことをつうじて、健康の保持増進、体力の向上を図るとともに、一関地方のスポーツ少年団相互の交流に資する。

主 催 一般社団法人一関市スポーツ協会 一関市スポーツ少年団

共 催 一関市

後 援 「岩手日日新聞社」「一関コミュニティ FM (FM あすも)」(予定)
「I C N 一関ケーブルネットワーク」
「国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所」

協 賛 一関糧運株式会社 NPO 法人ケアセンターいこい

主 管 一関市陸上競技協会

期 日 令和 8 年 1 1 月 7 日 (土) 小雨決行
受 付 8 : 0 0 ~ 8 : 2 0 (チーム及び役員)
監督会議 8 : 3 0 《集合厳守》 (競技説明)
開 会 式 8 : 4 5 (一関ヒロセユードーム健康広場)
スタート 9 : 3 0 (一関ヒロセユードーム北側)
抽 選 会 1 1 : 1 5 (競技終了後) (特別企画)
閉 会 式 1 2 : 0 0 (表彰)

コ ー ス 一関ヒロセユードーム周囲堤防コース (右回り)

参加資格 (1) 令和 8 年度一関市及び平泉町のスポーツ少年団登録団に所属の小学生
距離・区間 男女とも 1 4 . 0 2 5 k m 5 区間

競技方法 (1) 一関ヒロセユードーム北側をスタートして、1 周 2 . 8 0 5 k m のコースを各人 1 周ずつとし、男女とも 5 人 で継走する。
(2) チーム編成は、以下のとおりとする。
①男女ともに監督 1 名、選手 5 名、補欠 2 名以内とする。
②補欠は、同一団であれば別のチームで出場できることとする。
③申込書に記載のない者でも下記 (3) により出場できることとする。
④同一団からの出場チーム数は制限なしとする。
⑤男女別ではあるが、男子の部では男女混合でもかまわないが、女子の部については、女子のみの編成とする。

裏面あり

⑥学年別ではないので、高・低学年でもかまわない。

- (3) 選手変更は、当日の監督会議の際に別紙「選手変更届」を提出すること。
チーム編成ができない場合や混成チームはオープン参加とし、個人記録は認める。
- (4) 選手が途中棄権した場合は、当該チームのその区間の競技は無効とする。ただし、そのチームは審判の指示に従い、次の区間走者から再び競技を続行することができる。この場合、チームとしての記録・順位は認められないが各区間の選手の記録・順位は認められる。
- (5) 選手は必ず胸部・背に指定された「ナンバーカード」を付けること。
- (6) 「たすき」は投げないで、手渡すこと。（主催者準備）
- (7) 走者は必ず走路の左側を走ること。
- (8) 走者の伴走及び、随走は一切認めない。
- (9) その他については、陸上競技連盟駅伝規準に準拠するとともに、大会申し合わせ規定により実施する。

参加申込 別紙申込書を、10月28日（水）までに下記に申し込むこと。
なお、申込書は一関市スポーツ協会ホームページの「スポーツイベント・セミナー・教室等の予定」からダウンロードすることもできる。

一関市狐禅寺字石ノ瀬25番地3（一関ヒロセユードーム内）

一関市スポーツ少年団事務局 TEL 0191-31-3111

FAX 0191-23-2108

メール sekitai@ichinoseki-sports.or.jp

抽 選 会 表彰式の前に小学生へ抽選券を配布し、一関糧運(株)様から提供いただいた景品の抽選会を行う。

表 彰 (1) 入賞は6位までとし、男女各優勝、第2・3位のチームには賞状・楯、
第4位から第6位のチームには賞状を授与する。
(2) 男女別各区間最高記録者には区間賞を授与する。
(3) 男女別にベストタイム賞を贈る。
(4) 参加者全員に参加賞を贈る。

開催可否 荒天時の開催の可否については、当日6：00に一関市スポーツ協会ホームページ「協会からのお知らせ」に掲載する。なお、電話での問合せは一関ヒロセユードームにすること。

そ の 他 (1) 荷物等はチーム及び各自で責任を持つこと。
(2) 監督はチームの引率を含め、全ての責任を持つこと。
(3) 参加チームから競技役員を1名選出すること。
※1団から複数チームを申込む場合は、複数の競技役員を選出すること。

特別企画 協賛会社により、次のものが提供されます。

・賞楯、参加賞の提供 ・お楽しみ抽選会実施